



トキワ印刷通信



2020年
3月号

「トキワ印刷通信」とは、トキワ印刷が自社の紹介や印刷業界のさまざまな情報をお送りする情報紙です。



第26回

擬似エンボス

特殊な表面加工をよりお手軽に。凹凸を感じる一味違った商品になりますよ！

擬似エンボスとは？

エンボス加工（金属版、樹脂版等を用いて圧を加えることによりデザインを浮き上がらせる加工）を、2種類のニスを使用し擬似的に再現する加工のことを言います。

擬似エンボスのしくみ

- 水性コーターニス
- 油性ニス
- 用紙

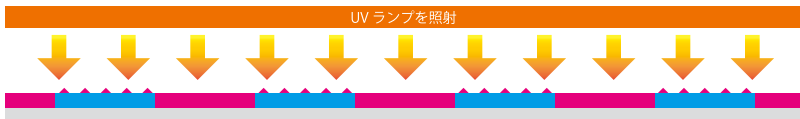
①油性ニスを印刷



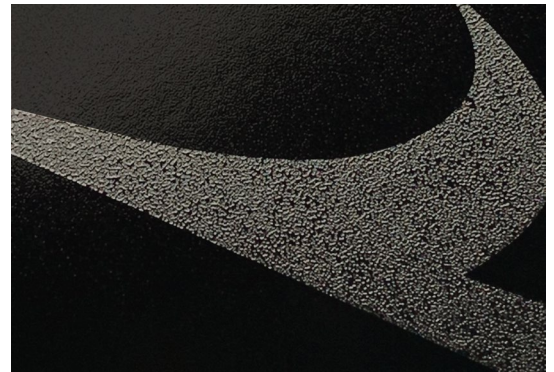
②水性コーターニスを引くと弾く（ニス同士が弾きあって表面が凹凸状態になる）



③UVランプを照射させ硬化させる



④擬似エンボスが完成（光沢ニス部分がツヤツヤになる）



メリット

- 店頭で商品が並んだ際に、他の商品と比べ訴求力が上がります。
- UV印刷機で加工が可能なので、擬似エンボス加工で納期がかかるなどの問題はありません。
- エンボスでは専用の凸版等が必要ですが、擬似エンボスはニス版と特殊ニスで加工ができるので、初期費用が格段に違います。

デメリット

- 印刷の色等によっては擬似エンボスが認識しにくい（目立ちにくい）場合があります。

気になる方はぜひお問い合わせください
パッケージのデザインや形態を変えるより、低コストでパッケージのイメージを変えることができますよ！



トキワちゃん(仮)

